

(様式 1-3)

双葉地方水道企業団帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

令和 2 年 7 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	11	事業名	双葉駅西側地区生活拠点等水道管整備事業	事業番号	(2)-20-9
交付団体	双葉地方水道企業団		事業実施主体 (直接/間接)	双葉地方水道企業団 (直接)	
総交付対象事業費	(34,810 (千円)) 150,921 (千円)		全体事業費	(34,810 (千円)) 150,921 (千円)	
帰還環境整備に関する目標					
<p>町域の 96%が帰還困難区域に指定されている双葉町は、「双葉町復興まちづくり計画 (第二次) (平成 28 年 12 月策定。)」により、町域の 4%の避難指示解除準備区域から双葉駅周辺の比較的線量が低い地域にかけてのエリアを「町内復興拠点」と定め、当該エリアを中心に復旧・復興事業を重点的に進めていくこととしている。</p> <p>双葉駅周辺地区は、双葉町・特定復興再生拠点区域復興再生計画の中心地区であり、JR 双葉駅を中心とする町内の低線量区域に「新たな産業・雇用の場」と連携した「新たな生活の場」の確保と「既成市街地の再生」を推進すること等によって帰還環境整備を進め、令和 4 年春頃 (JR 双葉駅周辺の一部の区域については令和 2 年 3 月 4 日に解除された) の避難指示解除による住民帰還を目指す同計画の実現に遅れが生じないよう、迅速かつ着実な整備を進める必要がある。</p> <p>このような状況を踏まえ、本事業は、生活拠点と生活関連サービスの提供に向けた環境整備が進められる双葉駅西側地区等に水道管を整備することにより、住民帰還や新たな住民の受け皿となる生活拠点等に必要環境整備を図り、双葉町の復興を加速化することを目標とする。</p>					
事業概要					
双葉駅西側地区等の整備に伴い、必要となる水道管網の整備を実施する。 ・配水管布設工事 (第一期区域 (駅西)) 116,111 千円					
当面の事業概要					
【第一期区域】 配水管測量設計 <令和元年度> ※申請済 配水管布設工事 (第一期区域 (駅東)) <令和元年度> 申請済 配水管布設工事 (第一期区域 (駅西)) <令和 2 年度> ※今回 (第 31 回) 申請					
【第二期区域】 配水管測量設計 <令和 3 年度> 配水管布設工事 <令和 3 年度～> (参考) 配水管布設工事の完了時期は令和 8 年度末となる見込み。					
地域の帰還環境整備との関係					
生活拠点と生活関連サービスの提供に向けた環境整備が進められる双葉駅西側地区等に水道管の整備を図ることで、生活拠点等として必要な機能を充足させ、住民帰還の促進に繋げる。					
関連する事業の概要					
[双葉駅西側地区生活拠点等整備事業] JR 双葉駅周辺区域のうち比較的住宅が密集していない駅西側地区に、生活拠点の整備と生活関連サービスの提供に向けた環境整備を先行的に実施し、住民帰還や新たな住民の受け皿となるコンパクトな生活拠点の整備を行う。					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

双葉地方水道企業団帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

令和 2 年 7 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	12	事業名	大熊町下野上地区水道管整備事業		事業番号	(2)-20-10
交付団体		双葉地方水道企業団	事業実施主体 (直接/間接)		双葉地方水道企業団 (直接)	
総交付対象事業費		557,239 (千円)	全体事業費		557,239 (千円)	
帰還環境整備に関する目標						
<p>大熊町下野上地区は、大熊町・特定復興再生拠点区域復興再生計画の中心地区であり、交通結節点である JR 大野駅の顔づくり、帰還住民のための住居整備、廃炉事業者等の企業・社宅既存公的施設の再開を目指し、町の復興の象徴として位置付けるエリアである。また、大熊町では「特定復興再生拠点区域復興再生計画」(平成 29 年 11 月)において、大野駅周辺の市街地を中心とした約 860ha を令和 4 年春の避難指示解除を目標にしており、住民帰還を目指す同計画の実現に遅れが生じないように、迅速かつ着実な整備を進める必要がある。</p> <p>このような状況を踏まえ、本事業は、生活拠点と生活関連サービスの提供に向けた環境整備が進められる大熊町下野上地区に水道管を整備することにより、住民帰還や新たな住民の受け皿となる生活拠点等に必要環境整備を図り、大熊町の復興を加速化することを目標とする。</p>						
事業概要						
大熊町下野上地区の整備に伴い、必要となる水道管網の整備を実施する。 <ul style="list-style-type: none">・配水管測量設計委託 24,644 千円・配水管布設工事 532,595 千円						
当面の事業概要						
配水管測量設計 <令和 2 年度> 配水管布設工事 <令和 2 年度～> (参考) 配水管布設工事の完了時期は令和 6 年度末となる見込み。						
地域の帰還環境整備との関係						
生活拠点と生活関連サービスの提供に向けた環境整備が進められる大野駅周辺等に水道管の整備を図ることで、生活拠点等として必要な機能を充足させ、住民帰還の促進に繋げる。						
関連する事業の概要						
[大野駅周辺等整備事業] 帰還後の復興の一部として下野上地区、大野駅の復興を目指す上で対象地域の物件を移転させるための基盤整備に係る実施設計、工事を実施する。						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
事業名						
交付団体						
基幹事業との関連性						